

# 県南保健所感染症情報

令和7年 第 38 週

令和7年9月15日 ~ 令和7年9月21日

【発行元】長崎県県南保健所 地域保健課 TEL:0957-62-3289

◇◇定点把握の対象となる5類感染症 発生状況◇◇ (定点当たり患者数)

定点	疾病名	週別 発生状況						国・県・県南 発生状況						基準値		
		県南保健所						第 38 週						警報レベル		注意 報レ ベル
		36 週		37 週		38 週		全国		長崎県		県南保健所		開始	終息	
	インフルエンザ定点	0.00		0.00		0.40		0.80		1.06		0.40		30	10	10
	COVID-19	17.60		17.40		14.60		6.93		10.51		14.60				
	急性呼吸器感染症 (ARI)	43.80		38.40		43.40		53.05		61.20		43.40				
小児科 定点	RSウイルス感染症	5.67		6.00		12.33		1.64		3.42		12.33				
	咽頭結膜熱	0.33		0.00		0.00		0.28		0.32		0.00		3	1	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7.33	警報	5.67	警報	3.00		1.45		1.26		3.00		8	4	
	感染性胃腸炎	0.00		0.00		0.67		3.90		2.45		0.67		20	12	
	水痘	0.67		0.00		0.33		0.20		0.77		0.33		2	1	1
	手足口病	0.00		0.00		0.00		0.46		0.13		0.00		5	2	
	伝染性紅斑(リンゴ病)	3.00	警報	3.00	警報	2.00	警報	1.23	警報	2.52	警報	2.00	警報	2	1	
	突発性発しん	0.00		0.00		0.00		0.29		0.45		0.00				
	ヘルパンギーナ	0.33		0.00		0.00		0.70		0.13		0.00		6	2	
	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	0.00		0.00		0.00		0.04		0.03		0.00		6	2	3
眼科 定点	急性出血性結膜炎	1.00	警報	4.00	警報	0.00		0.01		0.00		0.00		1	0.1	
	流行性角結膜炎	9.00	警報	8.00	警報	8.00	警報	1.08		3.00		8.00	警報	8	4	
基幹 定点	細菌性髄膜炎	0.00		0.00		0.00		0.01		0.08		0.00				
	無菌性髄膜炎	0.00		0.00		0.00		0.05		0.00		0.00				
	マイコプラズマ肺炎	1.00		1.00		2.00		1.11		0.58		2.00				
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0.00		0.00		0.00		0.01		0.00		0.00				
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスであるものに限る)	0.00		0.00		0.00		0.01		0.00		0.00				

◇◇全数把握対象感染症 発生状況◇◇ ※報告日掲載 (県作成速報:診断日掲載)

一類感染症	報告なし
二類感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	【第38週】 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) 患者1名 (80代・女性)
五類感染症	報告なし

◇◇トピックス・季節情報◇◇

☆ダニやツツガムシが媒介する感染症に注意しましょう

マダニ類やツツガムシ類は、野外の藪や草むらに生息しているダニで、野生動物が出没する環境に多く生息しているほか、民家の裏山、裏庭、畑やあぜ道などにも生息しています。マダニ類は「日本紅斑熱」や「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)」を媒介し、ツツガムシ類は「つつが虫病」を媒介します。

管内では、2025年第38週までに、2件のSFTS、1件の日本紅斑熱が報告されています。

マダニ等が媒介する感染症の予防には、ダニに咬まれないことが重要です。野外で活動する際は、長袖、長ズボン、長靴を着用するなどして肌の露出を極力避け、マダニに有効な虫よけ剤を使用して感染防止に心がけましょう。もし、マダニ等に咬まれていたことに気づいた場合、無理に取り除こうとせず、皮膚科等の医療機関で適切に処置してもらいましょう。また、咬まれた後に発熱等の症状があった場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。受診した医療機関では、咬まれた状況などをできるだけ詳細に説明しましょう。

☆呼吸器感染症に注意しましょう

2025年第37週の長崎県全体のインフルエンザの定点当たり報告数が「1.04」となり、流行開始の目安となる

「1.00」を上回りました。管内では「1.00」を超えてはませんが、インフルエンザの流行期に入り、今後患者数の増加が懸念されます。

また、管内における新型コロナウイルス感染症の第38週の定点当たり報告数は「14.6」でした。全国及び長崎県の報告数を上回っている状況が続いています。

手洗いの励行、適切なマスクの使用、換気などの基本的な感染対策に努め、感染予防を心がけましょう。